平鹿総合病院　広報誌

みのり

Vol.9

2012年5月発行

平鹿総合病院の理念

「より高度な臨床」
「より深い研究」
「より広い教育」
「より積極的な保健活動」
の四つの柱を職員が共有し、
地域の人々の生命と健康を守ります。

新入看護職員のオリエンテーション

CONTENTS

●院長あいさつ…… ❷
神経内科の外来診療が充実します
●新任医師のご紹介…… ❷❸
●職場紹介…… ❸
外来化学療法室
●外来受付時間のご案内…… ❹
●糖尿病教室（ご案内）…… ❹

当院は、日本医療機能評価機構Ver5.0の認定施設です。また、当院の健診センターは、日本人間ドック学会の機能評価認定施設です。

病院住所／〒013-8610 横手市前郷字ハツ口3番1
TEL／0182-32-5121（代）　FAX／0182-33-3200
●HP：http://www.hiraka-hp.yokote.akita.jp/

院長　平山　克

神経内科の外来診療が充実します

今回は、標記についてお知らせ致します。

当院の神経内科の診療は、以前には福嶋隆三先生が常勤医として入院及び外来の診療を担当していました。しかし、福嶋先生が10年前に市内に開業してからは、常勤医不在の状況が現在まで続いています。尚、福嶋先生には開業後も毎週水曜日午後に当院の外来診療を担当して頂いています。

よく、神経内科は消化器内科や循環器内科などに比べてわかりにくいと言われますので、ここで、神経内科で扱う疾患について極く簡単に説明します。代表的な疾患としては、脳血管障害(脳梗塞、一過性脳虚血発作、脳出血など)、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、認知症（アルツハイマー病、脳血管性痴呆など）、クロイツフェルトヤコブ病、重症筋無力症、筋炎、末梢神経障害、ギランバレー症候群、緊張性頭痛、片頭痛、群発性頭痛、髄膜炎、脳炎、多発性硬化症、てんかん、筋萎縮性側索硬化症などがあり非常に多岐に亘ります。

上記の説明からもおわかりかと思いますが、高齢化が著しい私どもの横手地域には、神経内科的診察や診療を必要とする患者さんが大勢いらっしゃいます。さらに、当院は地域の中核病院として、脳卒中を初めとする神経内科領域の急性期患者さんの救急搬送先として重要な責務を担っている立場にあります。

神経内科の医師の獲得に関しては医局の先生方からも強い要望があり、林雅人院長の時代からずっと人材を求めて広く各医学部に派遣を御願いしてきました。しかし、秋田県内はもとより東北地方では神経内科専門医の絶対数が不足してることもあってこの課題は言うなれば見果てぬ夢のままでありました。そうした中で、この度、岩手医科大学内科学講座 神経内科・老年科教授である寺山靖夫先生の御理解と御高配を頂くことが出来て、今年の4月から、ついに同講座の大庭英樹先生に毎週火曜日に神経内科の外来診療を受け持って頂ける運びとなった次第です。従って、４月からは神経内科の外来診療が週２日に拡充されました。

外来診療中の大庭英樹先生

今回の事柄について私どもが快哉を叫んだのは言うまでもありません。当院の診療の質のさらなる向上に資するものであり、マンパワーの充実という面も含めて医師のみならず各部門のスタッフが大変に喜んでいます。一方、これは受療者側であります横手医療圏の市民の皆様にとりましても大きな朗報であると言えます。

勿論、この体制がゴールという訳ではありませんので、常勤医の招聘に向けてこれからも努力を重ねていく覚悟であります。

大庭先生について簡単に紹介します。静岡県沼津市の出身で岩手医科大学を平成９年に卒業され平成13年に学位を取得しています。昨年1年間は、カナダのBritish Columbia大学に留学していました。ご家族は奥様とお子様２人で、御長男は極真空手のかなりの使い手だそうです。

私ども夫婦は、平成12年頃に当時の当院の外科研修医であった横山成邦先生（現在は東北大学先進外科に所属して気仙沼市立病院に勤務中）の仲人を務めたことがあったのですが、留学から帰国したばかりの大庭先生と初対面で話していて、大庭先生と件の横山先生が学生時代からの親友であるとわかり、その偶然に驚くとともにやはり縁があったのだなぁと妙に感心したのでした。

前列中央　寺山靖夫教授
前列右　岩手医大神経内科医局長 金正門先生
前列左　大庭英樹先生
後列右　当院循環器内科 伏見悦子先生
後列左　平山

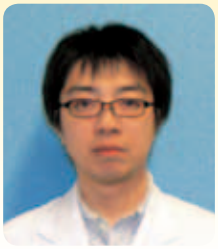
新任医師のご紹介（平成24年4月1日赴任）

呼吸器内科（医長）
光石（みついし）　陽一郎（よういちろう）

小児科（医長）
近野（こんの）　勇樹（ゆうき）

整形外科（医長）
鈴木（すずき）　学（まなぶ）

形成外科（医長）
三浦（みうら）　孝行（たかゆき）



脳神経外科（医長）
柴田（しばた）　憲一（けんいち）

整形外科（医員）
菅原（すがわら）　恒（こう）

職場紹介

外来化学療法室

平野　多津子

当院の外来化学療法室は、平成19年新病院移転の際に開設されました。

当初は７床にスタッフ２名でスタートしましたが、患者さんの増加に伴い、現在は12床まで増床し、スタッフ３名で対応しています。

また、薬剤師やソーシャルワーカーとも連携して安全・安楽に治療が受けられるように努めるとともに不安や苦痛が少しでも軽減できるように心がけています。

治療をしていく上でわからない事や困った事があれば、些細な事でも遠慮なく身近なスタッフまで相談して下さい。患者さんと医療スタッフの円滑なコミュニケーションが治療の安全性と効果を高め心強い味方になってくれると思います。

最近では治療による副作用を軽減する方法も発達し、患者さんの苦痛も少なくなりました。しかし、その中で脱毛は目に見えてわかるつらい副作用です。治療が終われば回復しますが、それまでの間は帽子やカツラが必要になります。治療中は体調がすぐれず自分で準備するのがつらい時もあるので、そのような時にはタオル帽子を当室で紹介しています。これは一枚のタオルで簡単に作れて洗濯もし易く、肌触りが柔らかいため患者さんからも好評を得ています。最後にタオル帽子をボランティアで作って下さっている増田婦人部代表の方のお手紙を紹介したいと思います。

外来化学療法室スタッフ

タオル帽子への思い

それは平成二十一年九月末のこと

「私は注射の針を使うことには慣れているけど、どうも縫い針は苦手でね」「まさか」「これから寒くなると頭の周囲を風の通りすぎるのが冷たくて眠られないと言うの」「へえー」

親戚のMさんの抗がん剤投与に付き添って行き、入口近くに貼り出されていたパンフレットに載っている

〝タオル帽子作ってみませんか〟を見た私と看護師さんの会話です。

縫い針も編み針も使う私は、何だか私にも縫えそうだ。押入れの中で眠るタオル達と針一本と縫い糸があれば出来るじゃないか　と心が動かされました。しかし私一人だけの力では知れたものです。この際、婦人会の皆様に呼びかけたらどうだろう？　まず会長さんに許可を得てからと早速連絡したところ、快い賛成をしてもらいました。さらに、会員全員への講習・伝達の場もセットしてもらいました。ここまで続けられたのも会員のお陰です。

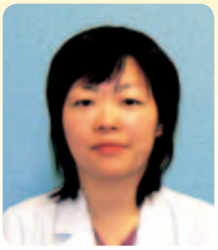
初回の二十一年十二月一日届けした日をスタートに、二十四年二月十四日まで十二回五七〇枚を届けすることが出来たことは会員皆様の協力を得て続けられたものです。会員の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

細く長く、私達の小さな力がずーっと続いていけることを願いながら失礼いたします。

㋟たくさん出来たよ、色とりどりの
㋷オレたち変身　タオルの帽子に
㋹ルンルン気分で　今日も縫う
㋺ぼうしは　みんなを元気にさせる
㋻しあわせ気分を味わおう
㋼あしたも元気に　過ごせるように
㋽理解と協力　会員（みんな）に感謝
㋾ガンバレ！　がんばる！　頑張ろう！
㋿届けた帽子よ　力になって
㌀うれしい笑顔に　つながるように

増田婦人会員　山中　慶子

寄贈されたタオル帽子



産婦人科（医員）
今野（こんの）　めぐみ

形成外科（医員）
太田（おおた）　真澄（ますみ）

脳神経外科（医員）
高久（たかく）　英之（ひでゆき）

小児科（医員）
荻野（おぎの）　奈央（なお）

耳鼻咽喉科（常勤嘱託）
小泉（こいずみ）　洸（こう）

診察受付時間のご案内

［平成 24 年 4 月 1 日現在］

※自動再来受付機は午前６時30分から受付開始します。　※新患受付は午前８時から受付開始します。

ブロック	診療科	受付曜日	受付時間	備考
1階 Aブロック	消化器･糖尿病内科（旧 第一内科）	月～金	午前11時まで	◎糖尿病外来（火･木･金曜日）◎肝臓外来（毎週火曜日） ◎炎症性腸疾患外来（水･金曜日）
	外科	月～金	午前11時まで	◎小児外科（毎週木曜日午前） ◎ストーマ外来（毎週火･木曜日14:00～16:00）※完全予約制 ※緊急の場合を除き、医師の診察は完全予約制です。（毎週月･火･金曜日）
	乳腺科	月～金	午前11時まで ※再来予約の方のみ。	
	整形外科	月～水･金	午前11時まで	
		木	午前10時まで	
	心療センター	火・水・金	午前11時まで	※新患の方はあらかじめ水曜日又は金曜日に予約をお願いします。（お電話でも結構です。）
1階 Bブロック	呼吸器内科（旧 第二内科）	月～金	午前11時まで	◎在宅酸素外来（毎週火曜日13:30～14:30） ◎CPAP外来（毎週木曜日）※完全予約制 ◎禁煙外来（第2･第4木曜日16:00～17:00）正面受付で予約
	循環器内科（旧 第二内科）	月～金	午前11時まで	◎ペースメーカークリニック外来（毎週水曜日14:00～15:00）※要予約
	血液内科（旧 第二内科）	月～金	午前11時まで	腎臓外来（毎週月･水曜日8:30～11:00）
	神経内科（旧 第二内科）	火・水	（火）午前11時まで （水）午後1～3時	
	脳神経外科	月～金	午前11時まで	
	心臓血管外科	木･金	午前11時まで	
2階 Cブロック	皮膚科	月･水	午前10時まで	◎神経外来（第4水曜日）※完全予約制 ◎内分泌外来（第2･第4金曜日）※完全予約制 ◎腎臓外来（第1金曜日）※完全予約制 ◎血液外来（第4金曜日）※完全予約制 ※特殊外来受診希望の場合は必ず小児科外来にご連絡ください。
	小児科	月～金	午前11時まで	
		◎予防接種･慢性疾患（毎週火・水曜日13:00～15:00） ※ただし、第4水曜日は行っておりません。 ◎乳児検診（毎週木曜日13:00～15:00） ◎心臓外来（第1･第3･第5金曜日）※完全予約制		
	産婦人科	月～金	午前11時まで	◎母乳外来（毎週月･木曜日13:30～15:30） ◎母親学級（毎週火曜日13:30～14:30）
	形成外科	月・火・木	午後の15時まで（診療は午後の13時30分から）	◎顎顔面･唇顎口蓋裂外来（第1金曜日） ※金曜日のみ午前診察です。金曜日以外の診療は午後の13時30分からです。
		水	予約制	
		金	午前10時まで（午前に診療します）	
2階 Dブロック	耳鼻咽喉科	月･水･木	午前11時まで	◎学童外来（毎週木曜日、受付は午後15時まで）診療は午後15時からです。 ※金曜日の診療は午後の13時30分からです。
		火	**休診（手術日）**	
		金	午後12時～午後15時	
	眼科	月	午前は9時30分まで･午後は12時～14時30分	※月曜日の午後の診察は14時からです。 ◎手術日（毎週水曜日）
		火･水	予約のみ	
		木･金	午前9時30分まで	
	泌尿器科	月～金	午前11時まで	◎ストーマ外来（毎週火･木曜日10:00～11:30）※完全予約制
	歯科	月～金	午前11時まで	

糖尿病教室（ご案内）

平成 24 年度の第 1 回糖尿病教室を下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

記

日　　時：平成 24 年 7 月 12 日（木）午前 11：30 ～
場　　所：平鹿総合病院　講堂
タイトル：『食事の工夫（外食について）』
参 加 費：６００円（昼食代として）
※参加ご希望の方は、１週間前までに事務局へお申し込み下さい。

【事務局】平鹿総合病院　薬局　大隅／電話 0182-32-9072

編集後記

平成 23－24 年の冬は豪雪と記録的な寒さで厳しい季節でした。春になっても低温が続き、さらに４月３－４日には「爆弾低気圧」による暴風で、家屋やビニールハウスの被害、一部の地域では長時間の停電による生活への影響もありました。しかしながら、４月半ばよりようやく天候が安定し桜の開花も間近です。病院も多くの新人が勤務を開始し活気付いています。今年度も日々より良い医療を横手平鹿地域に提供できるよう病院スタッフ一同気持ちを新たにして頑張っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。　（広報委員　木村）